

株ひまわりほ一む 環境行動計画

取組方針

株式会社ひまわりほ一むは、経営方針である『楽しく元気な家づくります』による顧客価値創造を目的とし、“顧客”“感動”“満足”を目指す木造住宅建築工事業をしています。

当社の事業活動を進めていく中で、長期優良住宅制度を通して住宅産業での環境保全と省資源化を図り、地球環境との調和、地域社会との融和を兼ね備えた住宅づくりを目指しています。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減・省電力化）
- ② 営業、施工、事務がそれぞれ意識しての廃棄物の削減
- ③ 長期優良住宅の普及・促進
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成23年2月28日

株式会社ひまわりほ一む

代表取締役 加葉田 和夫

3. 環境負荷低減の取組目標及び取組内容

当社では、事業活動に伴う環境負荷等を低減するため、取組目標及び具体的な取組項目を設定して取り組むこととします。設定した取組目標と具体的な取組項目は、以下のとおりです。

【取組目標 1】 二酸化炭素の総排出量を、平成 21 年度を基準に平成 23 年度までに 2%削減する。

【具体的な取組内容】

(事務所での取組)

- ① 室内温度を適温に設定する。(冷房 27 度と暖房 22 度を目安にする。)
- ② 昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ③ 電球型蛍光灯等を導入し、照明器具の省エネ化を図る。
- ④ 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- ⑤ カーテン、ブラインドを利用して冷暖房の効果を高める。
- ⑥ エアコンの使用期間中は、毎月 1 回フィルターを清掃する。
- ⑦ 太陽光発電を設置し、電気購入量の削減を行う。

(車両での取組)

- ① 車両の点検を定期的に行う。
- ② 車で移動する際は、乗り合わせを徹底する。
- ③ エコドライブに取り組む。(ふんわりアクセルに心がける)
- ④ 定期的な空気圧をチェックし燃費の向上に努める。

【取組目標 2】 廃棄物の適正管理とリサイクルに努める。

なお、一般廃棄物排出量の測定と取組目標については今後検討する。

【具体的な取組内容】

- ① 廃棄物は決められたごみ箱に分別して出す。
- ② 紙のリサイクルに努める。
- ③ 製品をできるだけ長期間使用する。
- ④ 詰め替え可能な製品を優先的に購入する。
- ⑤ 建設現場での副産物、廃棄物の分別を徹底する。

【取組目標 3】 コピー用紙の使用量を、平成 21 年度を基準に平成 23 年度までに 2%削減する。

【具体的な取組内容】

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。
- ③ 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。

- ④ コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定状況を確認しミスコピーの削減に努める。
- ⑤ 会議資料等の削減に努める。(資料のコンパクト化、必要最低部数のコピー)
- ⑥ コピーをする場合は、その必要性を十分吟味する。

【取組目標4】水道の使用量を、平成21年度を基準に平成23年度までに2%削減する。

【具体的な取組内容】

- ① 水道管からの漏水を定期的に点検する。
- ② 効率的な水の利用に取り組む。
- ③ 節水に努める。
- ④ 洗車するときは、水を流しっぱなしにしないようにする。
- ⑤ 手洗い場に節水と呼びかける標語シールを掲示する。
- ⑥ 洗車用ホースに手元コックを取り付ける。
- ⑦ 水道蛇口に節水こまを取り付ける。

【取組目標5】長期優良住宅の普及・促進を図る。

【具体的な取組内容】

- ① 長期優良住宅の性能・品質に関する情報の提供に努める。
- ② 長期優良住宅のメリットを広める。
 - ・安全な暮らしの実現
 - ・環境負荷の低減効果
 - ・維持管理に係る費用の軽減効果等

4. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、CIS管理部部長(環境管理責任者)を中心に組織的に取り組むとともに、その進捗状況を定期的にチェックします。